

科目区分	基礎科目	科目名	生活とアート		科目コード	22L011	担当者	織田 芳人			
対象学生	生活創造学科 ビジネス・医療秘書コース 2年生		学期区分	後期	単位数	2	担当形態	単独			
			授業形態	講義							
科目			施行規則に定める科目区分又は事項等			卒業要件	選択				
						免許・資格要件					
科目の主題						学修成果との関連（大◎、中○、小△）					
日常の生活の中で接している様々な美術をより深く理解する。						1. 「 良心 」 誠実な人柄と 人間力	2. 「 創造 」 高度な知性と 創造力	3. 「 実践 」 明確な意思と 実践力			
科目の到達目標						① 誠実性・真摯性	② 多様性・協働性	③ 知識・技能	④ 思考力・判断力・創造力	⑤ 実行力・自立性	⑥ 就業力・貢献力
1.	美術に関する基礎的な知識を身につけて、様々な美術の基本的概念を理解することができる。										
2.	生活の中に見出される様々な美術を再認識することによって、美術の理解を深める。										
3.											
4.								◎	◎	△	
5.						成績評価の方法と割合					
授業方法						定期試験（50%） 提出物（40%） 受講態度（10%）					
スライドとワークシートを適宜活用して講義を行う。 適宜、受講生相互の意見・感想を発表する。											
課題等への対応						授業外学修時間					
予習または復習に関するレポートを作成し提出する。評価後、返却する。						各回の予習または復習に30分をあてる。					
回数	授業計画					学習課題（予習・復習）					
第1回	授業計画の説明、人類の出現と美術					古代文明発生の地域をまとめる（復習）					
第2回	古代メソポタミア・古代エジプトの美術					ピラミッドについて調べる（予習）					
第3回	古代インド・古代中国の美術					アレクサンドロス大王について調べる（予習）					
第4回	古代中国の美術					秦の始皇帝について調べる（予習）					
第5回	古代ギリシア・ローマの美術					カエサルについて調べる（予習）					
第6回	仏教美術-1					ブッダについて調べる（予習）					
第7回	仏教美術-2					仏教について調べる（予習）					
第8回	キリスト教美術-1					キリストについて調べる（予習）					
第9回	キリスト教美術-2					キリスト教について調べる（予習）					
第10回	イタリア・ルネサンス					レオナルド・ダ・ヴィンチについて調べる（予習）					
第11回	19世紀ヨーロッパの美術					ナポレオンについて調べる（予習）					
第12回	20世紀ヨーロッパの美術					写真について調べる（予習）					
第13回	抽象／ジャポニスム					浮世絵について調べる（予習）					
第14回	切り紙絵					アンリ・マティスについて調べる（予習）					
第15回	女性芸術家					ベルト・モリゾについて調べる（予習）					
試験	定期試験を実施する										
教科書	なし					受講生へのメッセージ 予習または復習を行うと、講義内容がよりいっそう理解しやすくなります。					
参考書等	高階秀爾監修『カラー版西洋美術史』美術出版社 前田耕作監修『カラー版東洋美術史』美術出版社										